

## 第3次沖縄県観光振興計画の概要図

(計画期間:平成20年度～23年度)

## ◆ 沖縄観光の現状と課題

1 入域観光客数 ○好調に推移 H13:443万人→H19:587万人 ○外国人観光客は減少(同20万人→同17万人)	1 質の高い沖縄観光の実現 ○体験・滞在型観光や離島観光の推進など、平均滞在日数の延伸に重点をおいた施策を展開
2 観光消費額 ○観光客の県内消費額は減少。 H13:76千円 → H19:74千円(見込み)	2 国際観光の推進 ○受入体制の整備 ○マーケティング調査に基づく旅行商品開発 ○戦略的なプロモーションの展開

## ◆ 観光振興の基本方向と施策の展開

【新】=計画に新たに位置づけた施策

<b>1 国際的海洋性リゾート地の形成</b>	
<div>(1) 観光まちづくりの増進 ○観光まちづくりの推進【新】 ○沖縄らしい風景づくり【新】等</div> <div>(2) 観光地の魅力の増進 ○観光振興地域制度を活用した観光関連施設の集積促進 ○観光リゾート拠点の創出と新たな展開等</div> <div>(3) 観光客の移動の円滑化 ○国内外航空路線網の拡充 ○航空運賃の引き下げに係る措置の活用等</div> <div>(4) 公共施設の整備 ○道路、都市公園の整備 ○那覇空港、離島空港・港湾、旅客船バース等の整備等</div>	<div>◆観光振興地域の指定(現18地域→17地域) 【新規指定地域】 ・マリンタウンリゾート地域 【拡充する地域】 ・金武湾海洋性リゾート地域 【指定しない地域】 ・川平地域 ・伊是名島・尚円王夢航海リゾート地域</div> <div>(5) 持続可能な観光地づくりの推進 ○持続可能な観光地づくりの推進【新】 ○赤土等流出防止条例に基づく規制等</div>

<b>2 国民の総合的な健康保養の場の形成と体験・滞在型観光の推進</b> <div>(1)健康保養型観光の推進 ○健康保養型観光の推進 ○森林療法(セラピー)の推進等</div> <div>(2) エコツーリズムの推進 ○エコツーリズムの推進 ○自然公園等の施設整備等</div> <div>(3) グリーンツーリズム等の推進 ○農林漁業体験施設の整備 ○都市・農村漁村交流の推進と人材育成</div> <div>(4) 文化交流型観光の推進 ○世界遺産、文化施設等の活用促進 ○沖縄空手交流の推進等</div> <div>(5) 体験滞在・交流の推進 ○体験滞在交流型観光の促進 ○長期滞在型観光の推進【新】</div>	<b>4 国内外の観光客受入体制の整備と誘客活動の強化</b> <div>(1) 観光客受入体制の確保 ○観光産業人材の育成 ○沖縄観光の情報発信及び情報収集 ○多様なエンターテインメントの創出 ○県民の観光意識向上に向けた取り組み ○レンタカー観光への対応 ○観光のバリアフリー化の推進 ○外国人観光客を対象とした受入体制の整備 ○観光の安全安心対策の推進</div> <div>(2) 沖縄の宣伝と観光客の来訪の促進 ○イベント開催の支援及び情報発信 ○誘客プロモーションの展開(国内、海外)</div> <div>(3) 観光の利便性の増進 ○共通乗車船券の発行促進等</div>
--	---

<b>3 コンベンション・アイランドの形成</b> <div>(1) コンベンション等の誘致 ○MICEの推進【新】 ○スポーツコンベンションの振興</div> <div>(2) MICE機能及び受入体制の充実 ○MICE関連施設の整備 ○同時通訳者等の育成</div>	<b>5 産業間の連携の強化</b> <div>(1) 観光土産品のブランド確立 ○観光土産品の商品開発及びブランド確立等</div> <div>(2) 観光関連産業と農林水産業との連携による地産地消の推進</div> <div>(3) 観光との連携による関連産業の振興 ○琉球エステ・スパのブランド確立への支援【新】等</div>
---	--

質の高い観光リゾート地の形成  
将来の飛躍に向けた基盤づくり

H23目標:入域観光客数 720万人, 観光収入 6,048億円